

# 1. 大学の学修

大学は、自分で学修計画を作成し、それに基づいて授業を受け、必要な単位を修得し、卒業する資格を得なければなりません。

これらの学修に関することは、【学生便覧】の「学則」や各学部「授業科目履修規程」に詳細に定めてありますので熟読してください。

ここでは、主な内容について説明します。

## (1) 学年暦・学期について

本学は、学年を学年暦のとおり「前学期」と「後学期」の2学期に分けています。



### 学年暦とは？

大学の年間行事を定めたものです。一般のカレンダーと異なり、長期の休暇を定めたり、祝日に授業を行ったりします。

## (2) 授業について

### ① 授業時間

授業時間は、1時限=100分となっています。

授業時間	
1時限	9:00～10:40
2時限	11:00～12:40
3時限	13:40～15:20
4時限	15:40～17:20
5時限	17:40～19:20
6時限	19:30～21:10

### ② 授業の期間

授業の期間には次の種類があります。

- ・通年 1年間をとおして授業が行われます。
- ・前期 前学期だけで完結する授業が行われます。
- ・後期 後学期だけで完結する授業が行われます。
- ・隔週 1週間おきに授業が行われ、「通年隔週」「前期隔週」「後期隔週」があります。
- ・集中 夏季・冬季休業中等に集中して授業が行われます。
- ・補講 定められた授業回数の不足を補うために行います。原則として学年暦にある「補講日」に実施します。

### ③単位制について

大学の教育課程はすべて単位制になっています。単位制とは、一つの授業科目について履修し、その授業科目に与えられた単位を修得していくものです。単位数は、授業の形態（講義、演習、実習、実技など）と時間数（回数）で決まります。

履修した授業科目の単位は、授業を受けて、試験等に合格（C評価以上）することにより、単位を修得します。

詳細は、【学生便覧】の各学部「授業科目履修規程」を確認してください。


学 部	単 位 の 基 準	学 部	単 位 の 基 準
経済学部	授業科目履修規程第27条	建築都市工学部	授業科目履修規程第28条
商学部	授業科目履修規程第31条	工学部	授業科目履修規程第21条
地域共創学部	授業科目履修規程第33条	芸術学部	授業科目履修規程第24条
商学部第一部	授業科目履修規程第25条	国際文化学部	授業科目履修規程第26条
商学部第二部	授業科目履修規程第24条	人間科学部	授業科目履修規程第27条
経営学部	授業科目履修規程第27条	情報科学部	授業科目履修規程第23条
理工学部	授業科目履修規程第29条		
生命科学部	授業科目履修規程第27条		

### ④授業科目の種類

授業科目の区分は、次のようになります。（令和4年度以降入学生が対象）

科目区分	詳 細
専門科目	特定分野について専門的に学ぶ科目(学部・学科で異なる)
KSU 基盤教育	広く様々な学問を学び人間力を養う科目 ・導入科目 ・学修基礎科目 ・キャリア科目 ・文理芸術融合科目(クロス科目、コラボ科目) ・教養科目(人文科学科目、社会科学科目、自然科学科目、心と身体の健康科目)
	外国語科目 外国語によるコミュニケーション能力を養う科目(英語・初修外国語)「聞く」「話す」「読む」「書く」
資格関係科目	教職課程、司書課程、学芸員課程、社会教育主事課程に関する科目

各区分に、必修科目、選択必修科目、選択科目が設けられています。詳細は【学生便覧】の各学部「授業科目履修規程」を確認してください。



### 必修・選択必修・選択って？

必修科目は、所属する学科・コースの学修をするうえで、重要な科目です。必ず単位を修得しないと卒業することができません。

選択必修科目は、必修科目に準ずる主要な科目です。指定された科目の中から、定められた単位数を満たす必要があります。それぞれが学修する分野において大切な科目です。

選択科目は、必修・選択必修科目を学修していくうえで、関連する科目や応用の科目があり、各自の学修目標に合わせて、自由に選択する科目です。

## ⑤休講

授業科目担当教員がやむを得ない理由で授業をできない時は、休講となります。みなさんには、K'sLifeの「連絡通知」によって「休講」連絡をします。その他、次の場合、休講となります。

- ・大学行事の場合（学年暦及び掲示で行います。）
- ・担当者より休講の連絡がなく、授業開始時間から30分を経過しても講義を開始できない場合  
ただし、特別な指示により、それ以上経過しても授業を行う場合があります。
- ・地震・台風などの自然災害及び交通機関のストにより不測の事態が発生した場合  
（詳細についてはP.14「5.台風等に伴う授業及び試験の中止等の措置」を参照してください。）

## ⑥出席について

みなさんは、履修登録をした授業科目についてのみ、受講することができます。

各学部には、試験に際しての受験資格の規定があり、規定以上の出席をしていなければ受験できないことになっています。単位修得数が少ない学生は、普段の出席率が低いことが分かっています。

ただし、全ての授業に出席したからといって、単位修得できるとは限りません。大学には基本的に出席点というものはありません。各授業科目担当教員が定めている評価基準・評価方法をシラバスにおいて、各自確認してください。

出席の登録は、主に各教室に設置してあるICカードリーダーを利用して行います。（詳細についてはP.24）

### 〈ICカードリーダーによる出席登録について〉

- ①授業開始時と授業終了時の計2回、学生証をICカードリーダーにかざしていることが確認できた場合のみ、『出席』となります。
- ②授業開始時と授業終了時のどちらか一方しか、学生証をICカードリーダーにかざしていない場合、『欠席』となります。

	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
授業開始時	○(かざした)	○(かざした)	×(かざしていない)	×(かざしていない)
授業終了時	○(かざした)	×(かざしていない)	○(かざした)	×(かざしていない)
取り扱い	出席	欠席	欠席	欠席

- ③『出席』として取り扱う時間は、次のとおりです。

1回目【授業開始時】	授業開始 10分前から授業開始まで〔10分間〕 (例)1時限目 8時50分～9時00分
2回目【授業終了時】	授業終了 15分前から授業終了後 10分まで〔25分間〕 (例)1時限目 10時25分～10時50分

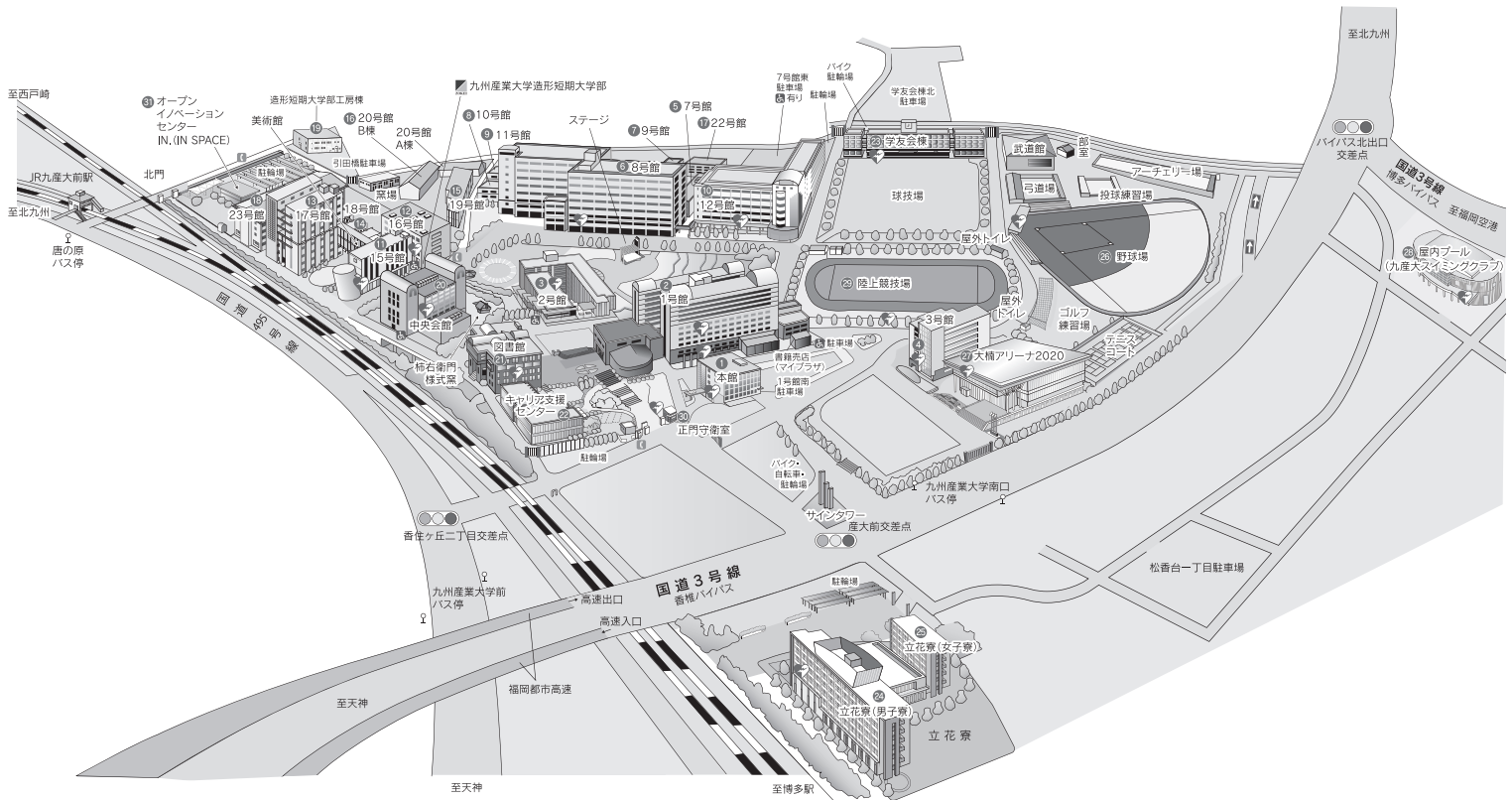


## シラバスって？

授業科目担当教員が、開講される授業科目について、毎回の「講義概要・計画」、「到達目標」、「評価基準・方法」及び「教科書」などを記したものです。すべての授業科目にシラバスがあり、履修する授業科目を選択する際の参考となります。また、履修している授業が次の週に何をするのかといった学修内容を確認することができます。履修登録を行った授業科目のシラバスは、プリントアウトし、いつでも見られるように教科書やノートと一緒に携帯することをお勧めします。シラバスは、K'sLife でいつでも閲覧することができます。（関連 P.21）

## ⑦教室について

教室には、名称があります。基本的に、建物・階等の組み合わせとなります。  
ここでは、主な建物と教室について、説明します。



建物名	解 説	教室番号の見方
1号館	主に経済学部、商学部、地域共創学部、経営学部、基礎教育科目、外国語科目が利用します。教室の他に教務課、保健室、学生部、基礎教育センター、語学教育研究センターがあります。S棟とN棟に分かれています。	N101……………1号館N棟1階01番教室 S207……………1号館S棟2階07番教室 OA1～3……………1号館6階OA教室
2号館	主に国際文化学部、人間科学部、基礎教育科目、外国語科目が利用します。E棟とW棟に分かれています。	2E308……………2号館E棟3階08番教室 2W407……………2号館W棟4階07番教室
3号館	主に人間科学部が利用します。教室の他にレッスン室や実習室があります。	3201……………3号館2階01番教室
8号館	主に理工学部、生命科学部、建築都市工学部、工学部が利用します。教室の他に実験室、製図室、基礎教育サポートセンターがあります。	8315……………8号館3階15番教室
12号館	主に理工学部、情報科学部が利用します。教室の他に演習室等があります。	12107……………12号館1階07番教室
15号館 16号館	主に芸術学部が利用します。教室の他に実習室、アトリエ等があります。	15201……………15号館2階01番教室 1631……………16号館3階1番教室
中央会館	共通教室、パソコン教室があります。教室の他に国際交流センター、総合情報基盤センター等があります。	42……………中央会館4階2番教室 パソコン教室1～3…………… 中央会館4階パソコン教室

## 2. 授業科目の履修登録について

学生は、各自の学修計画により、学年始めに、その年度に履修しようとする授業科目を決め、登録する必要があります。これを「履修登録」といい、必ず指定された期間に所定の方法により登録手続きをしなければなりません。この「履修登録」を怠ると受講は認められず、試験を受けることもできません。

「履修登録手続き」については、すべて学生が自己の責任において行うべきものです。授業科目履修規程等をよく読み、誤りのないように手続きを行ってください。

なお、指定された期間に履修登録手続きをできなかった場合、除籍となりますので十分注意してください。



### 履修？履修登録？

履修とは、決められた科目などを習い学んで身につけることです。

履修登録とは、**自分の時間割を作成し、Web 登録すること**です。

本学は、前学期と後学期の2学期に分かれているので、1年間に2種類の時間割を作成することになります。1年間及び学期毎に登録できる単位数の上限が決まっているので計画的に履修登録を行ってください。

### (1) Web 履修登録上の注意

授業科目の履修登録は、Web により行います。ガイダンスで授業科目履修規程、履修条件及び単位の修得状況をよく確認して、手続きを行ってください。

履修登録は、学生各自が責任を持って登録するものです。登録期間中に「K'sLife 利用ガイド」(P.15~24)を参照し、必ず入力してください。また、コンピュータによって入力しますので、不注意による登録ミスがないように注意してください。

#### ① 令和4年度 履修登録期間

履修登録期間は、次のとおりです。学外からの履修登録手続きも可能です。手続き完了後、「履修科目一覧」を印刷し、必ず確認を行ってください。

期 別	令和4年度 履修登録期間	
前学期・後学期・ 通年科目の登録	1年次	令和4年 4月 7日(木)～4月 9日(土)
	2～4年次	令和4年 3月25日(金)～3月28日(月)



### 履修科目一覧

「履修登録」や「履修変更」などは、K'sLifeで登録を行うと更新されます。履修科目一覧は、登録した後で必ず出力し、履修登録内容に間違いがないかどうか必ず確認してください。(関連P.20)



## ②令和4年度 履修変更期間

履修登録した科目を変更する場合は、次の「履修変更期間」に各自で履修変更を行ってください。  
手続き完了後、「履修科目一覧」を印刷し、必ず確認を行ってください。

期 別	令和4年度 履修変更期間
前 学 期	【前学期・後学期・通年科目全ての変更】 令和4年 4月11日(月)～4月14日(木)
後 学 期	【後学期科目の変更】 令和4年 9月8日(木)～9月21日(水)

※前学期に登録済の後学期科目についても、後学期の履修変更は可能です。

## ③「履修科目一覧」と「授業時間割(控)」との確認項目

① 曜 日	④ 授 業 科 目 名	⑦ 履修する単位数
② 時 限	⑤ ク ラ ス	
③ 期 別	⑥ 担 当 者	

## ④他学部・他学科・他コース受講

自分の所属している学部・学科・コースで開設されていない他学部等の専門科目について、学修を行っていくうえで受講が必要となった場合、届出をすることによって履修できます。修得した単位は、卒業単位の一部に加えることもできます。詳しくは、各学部「授業科目履修規程」にて確認を行ってください。

ただし、受講する場合は、授業担当者の許可が必要なため、Web上では履修登録を行うことができません。  
他学部・他学科・他コース受講の手続きは次のとおり行ってください。

- ①教務課窓口において、「他学部・他学科・他コース受講願書」を受け取る。
- ②「他学部・他学科・他コース受講願書」に必要事項を記入し、授業担当教員に受講許可の捺印をもらう。
- ③下表の【受付期間】に②の願書を教務課窓口に提出する。
- ④下表の【確認日】にWebで「履修科目一覧」を印刷し、該当科目が登録されているか必ず確認する。

注) 他学部・他学科・他コース履修を希望する授業科目の曜日・時限に、他の授業科目を登録しないこと。

期 別	令和4年度 受付期間	令和4年度 履修登録確認日
前 学 期	令和4年 4月11日(月)～4月14日(木)	令和4年 4月19日(火)
後 学 期	令和4年 9月 8日(木)～9月21日(水)	令和4年 9月26日(月)

## ⑤履修登録期間に手続きできない場合

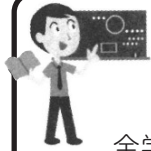
前述の履修登録は、みなさんにとって重要な手続きです。定められた期間(履修登録期間及び履修変更期間)を過ぎて行うことはできません。ただし、定められた期間全てにおいて、次のいずれかの要件に該当する学生は、提出書類を添えて、教務課窓口に出してください。

	要 件	提出書類	備 考
(1)	本人の病気又は怪我	診断書又は医証	
(2)	二親等以内の危篤(看病及び介護含む) 又は死亡	診断書、医証、会葬礼 状のうちいずれか	
(3)	就職活動、インターンシップ	証明書類	
(4)	課外活動(サークル等)	証明書類	
(5)	学外活動(ボランティア含む)	証明書類	
(6)	勤務都合	在職証明及び勤務理由	社会人学生のみ
(7)	履修科目未登録	理由書	
(8)	教務部長が認めるもの	理由書	

## ⑥事前に履修登録されている授業科目について

### Reading & Writing・Listening & Speaking(能力別クラス)

・「Reading & Writing」「Listening & Speaking」については、【外国語学習の手引き 2022】等で詳細を確認してください。受講するクラスは、プレイスメントテストまたはアチーブメントテストの結果により、少人数能力別クラスを編成し、事前に登録されています。



### 登録されていた Reading & Writing・Listening & Speaking を消してしまった!!

全学共通英語教育の Reading & Writing・Listening & Speaking は、テストの結果に基づき、当該クラスへ履修登録されます。履修登録期間中に誤って削除してしまった場合は、1号館4階「語学教育研究センター」において、登録手続きを行いましょう。

## ⑦受講制限・履修制限が設けられている授業科目について

### 受講制限

授業科目によっては、受講資格等を限定し、受講人数の制限を行っている場合があります。時間割表、履修ガイド又はシラバスの講義概要「受講上の注意」「受講制限」をよく確認してください。また、事前ガイダンス等を行う場合もありますので、掲示等にも十分注意してください。

### 年次・クラス指定の厳守

「受講年次」や「受講クラス」が指定されている授業科目は、原則として指定された科目を履修しなければなりません。

クラスを間違えて登録した場合、単位の修得ができなくなることもあるので、十分に確認してください。

### スポーツ科学演習

スポーツ科学演習は、全学共通として開講されている基礎教育科目の心と身体の健康科目です。スポーツの種目は、「バドミントン」、「卓球」、「バスケットボール」、「ニュースポーツ(グラウンドゴルフ・ターゲットボードゴルフ・ペタンク・フロアカーリング)」等があります。

○「スポーツ科学演習」受講希望者は、スポーツ種目の振分けを行います。

①受講希望者は、初回の授業に必ず出席してください。

(授業時の服装についての説明も初回に行います)

②「履修科目一覧」において該当科目が登録されているかどうか必ず確認してください。

○「スポーツ科学演習」：商学部、地域共創学部、人間科学部は、全員履修科目となります。



## ガイダンスや説明会は必ず出席しましょう！

大学では、みなさんが学修・学生生活・就職活動などが円滑に行えるよう、必要に応じてガイダンス(説明会)を開催しています。「ガイダンスに出席しないと解らない」「ガイダンスに出席しないと申込できない」ことが多くあります。必ずガイダンスには出席しましょう。

## (2) 資格に関する授業科目の履修について

本学で開設している資格取得の課程は、「教職」「図書館司書および司書教諭」「学芸員」「社会教育主事」の4課程で、これらの授業は通常の授業とは別に行われるものもあります。したがって、これらの資格取得を希望する学生は、卒業に必要な単位のほかに、各課程の授業科目を履修して単位を修得することが必要です。また、資格を取得したからといって、すぐにその職種に就けるわけではありません。実際の職業に就くには、さらにそれぞれの採用試験に合格することが必要です。

教職課程など資格に関する授業科目の履修手続きは、各資格に関するガイダンスにおいて説明しますので、受講を希望する学生は必ず出席してください。

### 本学で開設している資格取得の課程

- ・ 教職課程
- ・ 図書館司書および司書教諭
- ・ 学芸員
- ・ 社会教育主事

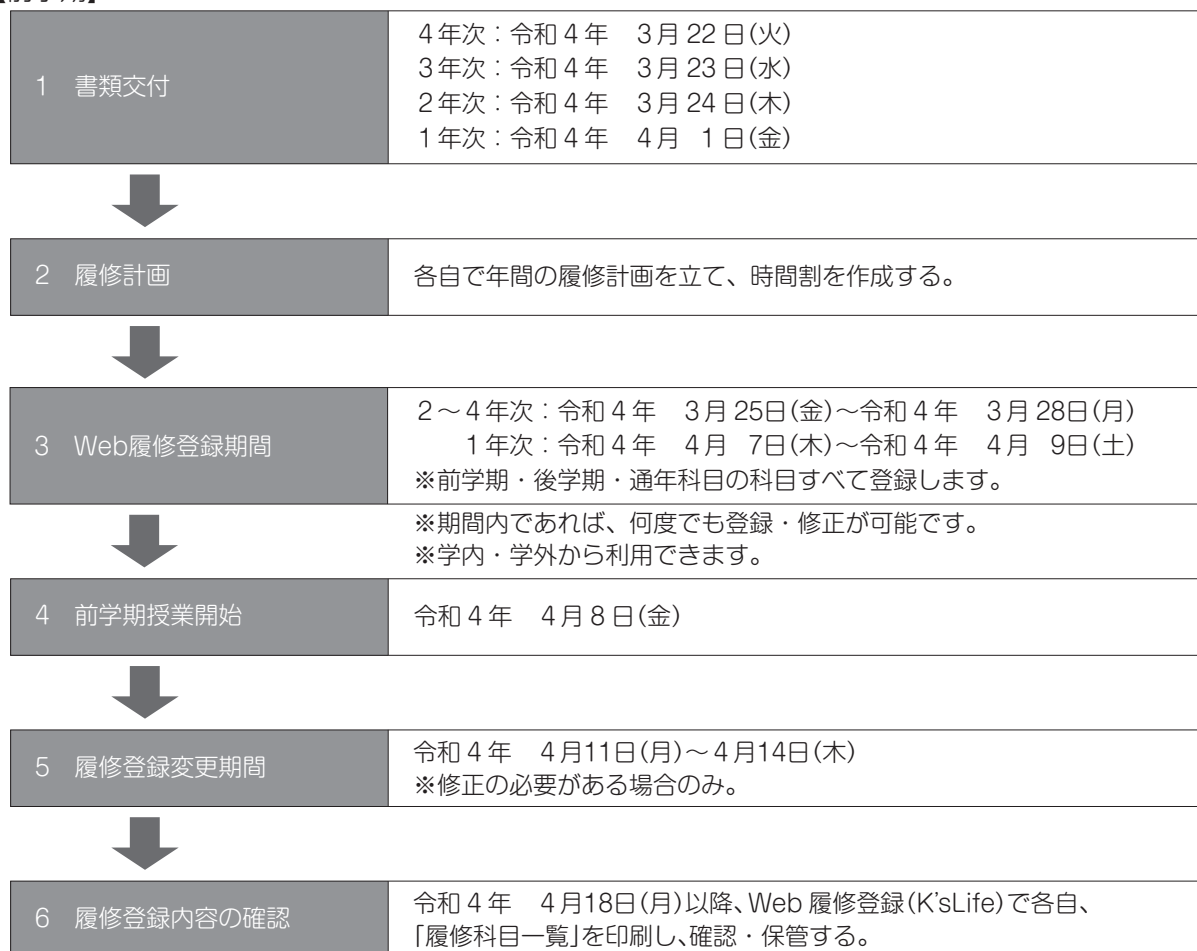


### (3) 令和4年度履修登録の流れ

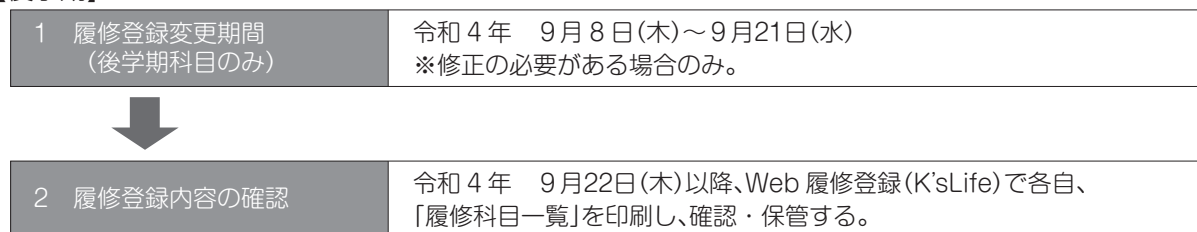
履修登録は、パソコンを使った Web 履修登録(K'sLife)で行います。詳細については、「K'sLife 利用ガイド」(P.15～24)を参照し、正しい登録を行ってください。

#### 履修登録手続スケジュール

##### 【前学期】



##### 【後学期】



- ❗ 履修登録の誤りにより、履修を希望する科目が受講出来ない事態が起こらないよう必ず上記のスケジュールに従って履修登録の手続き及び確認を行ってください。登録期間終了後の変更には一切応じないので注意してください。

## 3. 試験について

### (1) 試験時間

試験時間は、1 時限=50 分となっています。

試験時間		
1時限	9:00 ~ 9:50	
2時限	10:10 ~ 11:00	
3時限	11:20 ~ 12:10	
4時限	12:50 ~ 13:40	
5時限	14:00 ~ 14:50	
6時限	15:10 ~ 16:00	
7時限	16:20 ~ 17:10	
8時限	18:00 ~ 18:50	夜間の時間帯
9時限	19:10 ~ 20:00	
10時限	20:20 ~ 21:10	

### (2) 定期試験

本学では、1年間を前学期、後学期の2学期に分けています。前学期又は後学期に完結する授業科目（半期完結科目）の定期試験は、授業が完結する学期に実施されます。2学期にわたって行われる授業科目（通年科目）は、前学期及び後学期それぞれに定期試験が実施されます。

履修登録手続きを行っていない授業科目の定期試験は、受験できません。履修登録の手続きに間違いがないように充分注意しなければなりません。成績は、定期試験の成績と受講態度、小テスト及びレポート等の評価を加味し、達成度により評価され、合格すればその授業科目の単位を修得することになります。

受験資格については、次の1つでも該当する場合は、受験資格がなくなりますので注意してください。

受験資格がないもの
・試験を受けようとする授業科目をその年度において履修登録していないとき
・試験を受けようとする授業科目について出席回数が当該学部の基準に満たないとき
・定められた期日までに修学費を納付していないとき
・受験の際、学生証を所持していないとき
・試験開始後20分以上遅刻したとき

詳細は【学生便覧】の各学部「授業科目履修規程」を確認してください。



#### 定期試験時間割表

定期試験時間割表は、定期試験時間割の他に、行事予定について掲載しています。4年次に関する学位授与式までの重要なスケジュールも掲載していますので、定期試験がない4年次生も必ず確認してください。

### (3) 追試験

追試験は、次のとおり病気その他やむをえない事由により定期試験を受験できなかった学生に対して行われる試験です。この追試験は、定期試験最終日の翌日までに、所定の提出書類を教務課に届け出ることになっています。追試験の実施時期は、別途お知らせします。追試験料は、1科目2,000円です。

追試験は、授業担当者が定期試験受験資格などを参照し、受験の可否を判定します。その結果、受験資格がない場合は受験できません。

#### 追試験を申し出ることができる要件と手続き方法

	要件	提出書類	備考	問い合わせ先
①	本人の病気または怪我	診断書又は医証		教務部
②	二親等以内の危篤(看病及び介護含む)又は死亡	診断書、医証、会葬礼状のうちいずれか	死亡の場合は、7日間有効	
③	交通機関の遅延	交通機関が発行する遅延証明書		
④	就職活動、インターンシップにおいてキャリア支援センター所長が適当と認め証明書を発行するもの	キャリア支援センターが発行する欠席届		キャリア支援センター
⑤	教育実習 博物館実習 介護等体験(教育職員免許法の規定による介護等体験)	教務部が発行する欠席届		教務部
⑥	課外活動において学生部長が適当と認め証明書を発行するもの	学生部が発行する課外活動参加証明書		学生部
⑦	学外活動(ボランティア含む)において学生部長が適当と認め証明書を発行するもの	学生部が発行する課外活動参加証明書(ボランティア活動)		
⑧	勤務都合	在職証明及び勤務理由	社会人学生のみ	教務部
⑨	交通事故(車・二輪車)	事故証明書 本学駐車許可証写(車のみ必要)	通学途中に限る	学生部
⑩	二親等以内の結婚式	招待状		教務部
⑪	教務部長が認めるもの	追試験理由書		

### (4) 臨時試験

授業担当者の判断により、随時及び臨時に試験を行いません。シラバス又は授業担当教員に確認してください。

## (5) 学期末特別試験

学期末特別試験は、学部によって実施の方法や受験資格が定められています。実施しない学部もありますので、各学部の「授業科目履修規程」を確認してください。

## (6) 学期末特別補講〔令和2年度以降入学者が対象〕

学期末特別補講を受講できる授業科目は、各学部の「授業科目履修規程」を確認してください。特別補講料は、1科目5,000円です。

## (7) 再試験〔4年次生でかつ卒業見込のある学生が対象〕

再試験は、4年次生でかつ卒業見込のある学生が対象となります。

この試験は、単位不足によって卒業できない学生に対し、教育的見地から行う試験です。

この試験に合格することによって、卒業資格を得られる者又は教育職員免許状取得資格が得られる学生に対して、年度末の2月（3月）のみ行います。

受験できる授業科目は、卒業する年度に履修し、不合格となった授業科目で成績がD評価（再試受験可）の科目に限ります。

再試験を受験できる科目数及び単位数は学部により異なります。

（【学生便覧】の各学部「授業科目履修規程」を確認してください。）

再試験料は、1科目3,000円です。

## 4. 成績について

- ①成績は、定期試験・小テスト・授業内レポート・授業態度・レポート（課題）又はこれにかわる作品・研究報告・論文等複数の方法によって評価されます。各授業の評価方法や評価基準は、「シラバス」に掲載されています。成績評価基準は、【学生便覧】の各学部「授業科目履修規程」にて確認しましょう。
- ②成績公開は、前学期定期試験及び後学期定期試験期間終了後、K'sLifeにて行います。公開日は、定期試験時間割表に掲載しています。必ず各自で確認を行ってください（関連 P.22）。4年次の後学期成績は、K'sLifeではなく、『4年次単位不足者発表』時に大学にて配布します。なお、成績原簿は、保護者にも通知します。

## 5. 台風等に伴う授業及び試験の中止等の措置

暴風、大雨、大雪、暴風雪及びストライキ等により、交通機関の乱れや危険がある場合又はその恐れがある場合の授業及び定期試験、追試験、再試験等の取扱い（中止及び再開）の決定については、本学ホームページ及びK'sLifeの「連絡通知」により連絡します。

また、やむを得ず授業を休講とした場合は補講を実施し、各試験については追試験として取り扱います。